

委員会行政視察実施報告書

(視察箇所ごとに作成、行数は任意で追加)

委員会名	文教厚生常任委員会			
参加委員	◎山口 和男	○十二村 秀孝	渡部 忠寛	田中 修身
◎委員長、○副委員長	坂内 まゆみ	高畑 孝一	五十嵐 吉也	

1 本市の課題と視察の目的

本市では 2021 年、この恵み豊かな喜多方の自然環境を次の世代につなぐため、すべての市民で力を合わせ、二酸化炭素排出削減に取り組む「喜多方市カーボンニュートラル宣言」を表明し、2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロ、2030 年までに 2013 年度比 46%削減を目指している。

石狩市は、地域脱炭素の先進的な取組を行う地域として国が選ぶ「脱炭素先行地域（第 1 回）」の公募に応募し、選定されている。石狩市の取組を研修させていただくことで、本市における今後の事業展開の参考にする。

2 実施概要

実施日時	視察先	北海道 石狩市
令和 5 年 8 月 21 日（月） 13 時 35 分～14 時 59 分	担当部局	石狩市 企画経済部 企業連携推進課
視察項目	ゼロカーボンシティの実現に向けた取組について	
報告内容	1 ゼロカーボンシティの実現に向けた取組経過 ・ 2019 年 3 月 風力発電ゾーニング計画策定 ・ 2020 年 12 月 ゼロカーボンシティ宣言【2050 年にゼロカーボン】 ・ 2021 年 3 月 第 3 次石狩市環境基本計画策定 石狩市地球温暖化対策推進計画（区域施策編・事務事業編）策定 ・ 2022 年 4 月 脱炭素先行地域に選定 2 地球温暖化対策推進計画 (1) 区域施策編【2030 年には 2013 年比で 26%削減】 ・ 石狩市オフセット・クレジット（いしかり J-V E R） ・ 「COOL CHOICE」の周知 ・ ナッジを活用した行動変容の働きかけ (2) 事務事業編【2025 年には 2013 年比で 28%削減】 ・ 公共施設の証明 LED 化（R3～R4） ・ 公用車の次世代化（EV 等への転換） ・ 厚田区マイクログリッド事業（R4～） ・ 公共施設における再エネ導入ポテンシャル調査事業（R4～R5） ・ 省エネ診断（R4） 3 脱炭素先行地域の取組 (1) 取組の全体像 札幌圏における産業拠点である石狩湾新港エリアにおいて、太陽光発電設備の導入と地域内の木質バイオマス発電設備を活用した特定送配電事業によって地域	

	に集積が見込まれるデータセンター群及び周辺施設に再エネ電力を供給。電力消費の大きい複数のデータセンターの電力を全て再エネ供給し、地域の脱炭素化を図りながら、再エネポテンシャルを地域の優位性としさらなる産業集積を目指す。その他石狩市中心核の公共施設群にマイクログリッドの構築等を行いCO₂排出実質ゼロと防災機能の実現に向けて取り組む。 (2) 取組により期待される主な効果 ア 再エネの地産地活によるデータセンターを中心とした産業集積の実現、さらなる再エネ需要家の新規立地を推進 イ 市庁舎を中心とした公共施設群の脱炭素化を実現すると同時に、公用車の脱炭素化を実現しながら、レジリエントな行政機能を実現 ウ 電力の貯蔵・平準化として、大型蓄電池の導入及び水素製造の導入による地域調整力の確保により、再エネの地域活用の拡大を推進 エ 地域の脱炭素と公共交通の実現をセクターカップリングにより実現し、地域の活性化を図る 4 洋上風力発電事業の推進 (1) 洋上風力発電 ・ 発電出力：112,000kw（8,000kw×14基） → 約83,000世帯分の年間消費電力に相当する。 - 陸上の風力発電では、1基あたり2,000kw、3,000kw程度の発電量のものが多いため、この洋上風力発電はその倍以上。 ・ 営業運転開始：2023年12月 (2) 蓄電池 ・ 容量：180,000kwh ・ 出力：約100,000kw ・ 役割：系統の連系点において上限を超える電力を充電、出力を制御する役割 5 GXの実現に向けて 再エネの地産地活を推進し、先導的な“GX”の推進地域を目指す。 <u>脱炭素地域の実現＝産業の成長・発展</u>
考 察 (まとめ)	石狩市は、豊富な森林資源を有している（市のおよそ74%が森林）ことから、木質バイオマス発電をベースロード型電源として推進し、また北海道の中でも比較的温暖で降水量も少なく、年間を通して風が強いという気象条件から、太陽光発電、風力発電を推進し、再エネの地産地活に取り組んでいた。 2020年度の日本のエネルギー自給率は11.3%で、他のOECD諸国と比べても低い水準であるが、石狩市は地域特性を踏まえた取組で、脱炭素地域の実現によって産業の成長・発展を図るという明確なコンセプトを掲げ高いエネルギー自給率を誇っており、これらの姿勢・取組は大変参考になるものであった。

